

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	春日部市新本庁舎建設工事	階数	地上6階
建設地	埼玉県春日部市	構造	S造
用途地域	第一種住居地域、第二種住居地域	平均居住人員	1,298 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,920 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年9月 予定	評価の実施日	2021年3月1日
敷地面積	8,410 m ²	作成者	高山 将太
建築面積	3,929 m ²	確認日	2021年3月1日
延床面積	17,081 m ²	確認者	織間 正行



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 3.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 100% (138 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 71% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 71%

④上記+ 71%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 4.1

LR のスコア = 4.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合 埼玉県春日部市に新設される市庁舎である。市民の集う憩いの場であると同時に、BCPや環境負荷抑制にも配慮した計画である。		その他 -
Q1 室内環境 ・開口部遮音性能をT-2以上とし、また照度の確保や照明制御等にも配慮し室内音環境や光環境の向上を図っている。	Q2 サービス性能 ・耐震性能の向上や非常用発電機の設置によるBCP対応、また床荷重や壁長さゆとりを確保し将来の計画変更への対応性向上を図っている。	Q3 室外環境(敷地内) ・良好な景観形成への配慮、また地域住民への施設・敷地提供等を計画し地域のアメニティ向上を図っている。
LR1 エネルギー ・高効率な設備システム採用、自然エネルギー利用手法の採用により、省エネルギー・環境負荷低減に配慮している。	LR2 資源・マテリアル ・節水器具やリサイクル材の採用により、資源保護を図っている。	LR3 敷地外環境 ・駐車駐輪スペースの確保、管理用車両スペースの確保により、周辺道路の渋滞抑制に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される